**「訪問リハビリテーション実務者研修」**のお知らせ

※この研修は、**介護予防事業等における訪問アドバイザー養成研修会**として開催しております。

北海道における訪問リハビリテーションは徐々に拡大してきています。さらに、地域包括ケアシステムの推進が行われていく中で、訪問リハビリテーションに従事する者に求められるものも、視点、質を含めて変化してきております。今年度は、昨年度に引き続き国の「地域医療介護総合確保基金」を活用した道の「地域リハビリテーション指導者養成等事業費」として、北海道リハビリテーション専門職協会が委託を受けて表記研修を行います。この研修は**「訪問リハビリテーション実務者研修」**の要件を満たす研修として、必要な知識や技術、実践的な考え方を身につけること、さらに、介護予防の訪問アドバイザーとしての養成を目標としています。また、地域ケアへの助言者として実践的な内容も含んでおりますので、現在訪問業務に従事している方だけでなく、今後従事する予定のある病院・施設勤務の方もふるってご参加下さい。

【日　時】平成28年9月24日（土）13:30～18:00（受付13:00～）

　　　　　　　　　　　　25日（日） 9:00～13:00

【会　場】札幌医学技術福祉歯科専門学校　大講堂（札幌市中央区南5条西11丁目1289-5）

【対　象】訪問業務に従事している方、従事する予定の方

【参加費】**無料**

【定　員】100名

【内　容】今年度は「訪問リハの実践からマネジメントまで」をテーマとして研修会を企画しています。新設されたリハビリテーションマネジメントの考え方を今年作成されたマニュアルを中心に学びます。また、地域ケア会議への参加について包括支援センターの立場よりご意見をいただき、講義・グループワークを通じ学びます。リスク管理に関しては、現場で循環のリスクに苦慮した事例を挙げ、医師を交えたシンポジウムを行います。実践的な内容として、在宅で取り扱いに悩む補装具作成後の在宅におけるフォローについて学びます。

**1日目**

1. 13:30～14:30　リハビリマネジメントとリハビリ会議

講師：内藤麻生（日本訪問リハビリテーション協会理事）

1. 14:40～15:40　地域ケア会議で訪問リハビリに期待すること

講師：鎌田宏典（社会福祉法人札幌慈恵会　札幌市中央区第3地域包括支援センター）

③　15:40～16:10　模擬（仮想）ケア会議と質疑応答

（10分休憩）

1. 16:20～18:00　地域ケア会議に参加する上で療法士に必要なこと（グループワーク）

**2日目**

1. 9:00～11:00　シンポジウム：在宅ドクターから学ぶリスク管理（循環器疾患を中心に）

　 講師：鈴木真一郎（鈴木内科循環器クリニック）

 ⑥11:10～12:10 在宅における補装具のメンテナンスについて

講師：杉原俊一（札幌秀友会病院リハビリテーション科）

【主　催】一般社団法人北海道リハビリテーション専門職協会

（会員：公社）北海道理学療法士会、公社）北海道作業療法士会、一社）北海道言語聴覚士会）

【共　催】北海道訪問リハビリテーション連絡会

※申し込みは各士会のHPにて、平成28年7月に入ってから受付開始予定です。

※申し込み締切りは平成28年9月上旬ですが、定員になり次第、受付終了となります。

※24日の研修終了後に懇親会を予定しています。ぜひご参加ください。（札幌市内中心部で4,000円程度）